

令和3年9月10日
課名 農林水産局ため池・農地防災担当
担当者 課長 友瀧
内線 3659
課名 土木建築局河川課
担当者 課長 武田
内線 3928
課名 土木建築局港湾漁港整備課
担当者 課長 宮本
内線 4002

水防法に基づく高潮浸水想定区域図の公表について

1 要旨・目的

近年、国内外で想定を超える浸水被害が多発していることから、想定し得る最大規模の高潮に対する避難体制の充実・強化が求められている。

これを受け、平成27年に水防法が改正され、県の沿岸域において、我が国における既往最大規模の台風を前提とした高潮浸水想定区域図を公表した。

2 現状・背景

広島県ではこれまで、平成16年の台風で高潮による浸水被害が多数発生したことを受け、市町における高潮ハザードマップ作成支援策として、広島県に襲来した最大規模の台風を前提とした高潮浸水想定区域図を作成し、平成20年に公表している。

今回、想定し得る最大規模の高潮が発生した場合に、想定される浸水の範囲及び深さを表示した図を公表することで、高潮の危険性に対する県民への防災意識向上を図る。

3 概要

(1) 対象者

広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、大竹市、東広島市、廿日市市江田島市、府中町、海田町、坂町及び大崎上島町の住民（図1参照）

(2) 事業内容（実施内容）

高潮浸水想定区域図を、県ホームページ等に掲載するとともに、関係する市町及び建設事務所においても閲覧できるようにし、県民に対し広く周知する。

- ・県ホームページ (<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/103/souteisaidaitakashio.html>)
- ・高潮・津波災害ポータルひろしま (<https://www.takashio.pref.hiroshima.lg.jp/portal/top.aspx>)

(3) スケジュール（公表日）

令和3年8月19日（木）

(4) 予算（補助事業・単県）

—

(5) 今後の対応

市町が取り組む高潮ハザードマップ等の作成について、浸水シミュレーション（時系列浸水図）の提供など、必要な支援を行う。

また、水防法に基づく高潮浸水想定区域の指定等について、引き続き検討を進める。

4 その他

公表する高潮浸水想定区域図は図1，高潮浸水面積及び最大高潮水位は、表1及び表2のとおりである。

なお、区域図は、各海岸所管課（ため池・農地防災担当、河川課及び港湾漁港整備課）が連携して作成している。

表1．市町毎の高潮浸水面積（k m²）

市町	今回	これまで (H20公表)	
	想定し得る 最大規模の高潮	既往最高潮位+ 30年確率風速による波浪	伊勢湾台風規模 (広島湾域のみ)
広島市	62.9	11.3	39.0
呉市	29.7	6.9	—
竹原市	8.7	3.4	—
三原市	18.1	0.7	—
尾道市	21.3	2.1	—
福山市	56.8	2.6	—
大竹市	7.2	0.1	—
東広島市	2.8	0.8	—
廿日市市	9.3	0.4	1.7
江田島市	11.1	0.6	—
府中町	2.5	0.0	1.1
海田町	3.3	0.8	1.5
坂町	2.9	0.3	1.9
大崎上島町	6.3	1.1	—
合計	242.9	31.1	45.2

表2．市町毎の最大高潮水位(T.P.+m)

市町	今回	これまで (H20公表)	
	想定し得る 最大規模の高潮	既往最高潮位+ 30年確率風速による波浪	伊勢湾台風規模 (広島湾域のみ)
広島市	8.1	2.9	4.4
呉市	7.1	3.0	—
竹原市	6.7	3.0	—
三原市	5.6	3.1	—
尾道市	5.6	3.1	—
福山市	6.7	3.0	—
大竹市	5.8	2.8	—
東広島市	6.7	3.0	—
廿日市市	6.7	2.9	4.4
江田島市	7.2	2.9	—
府中町	7.8	2.9	4.4
海田町	7.7	2.9	4.4
坂町	7.3	2.9	4.4
大崎上島町	6.1	3.0	—

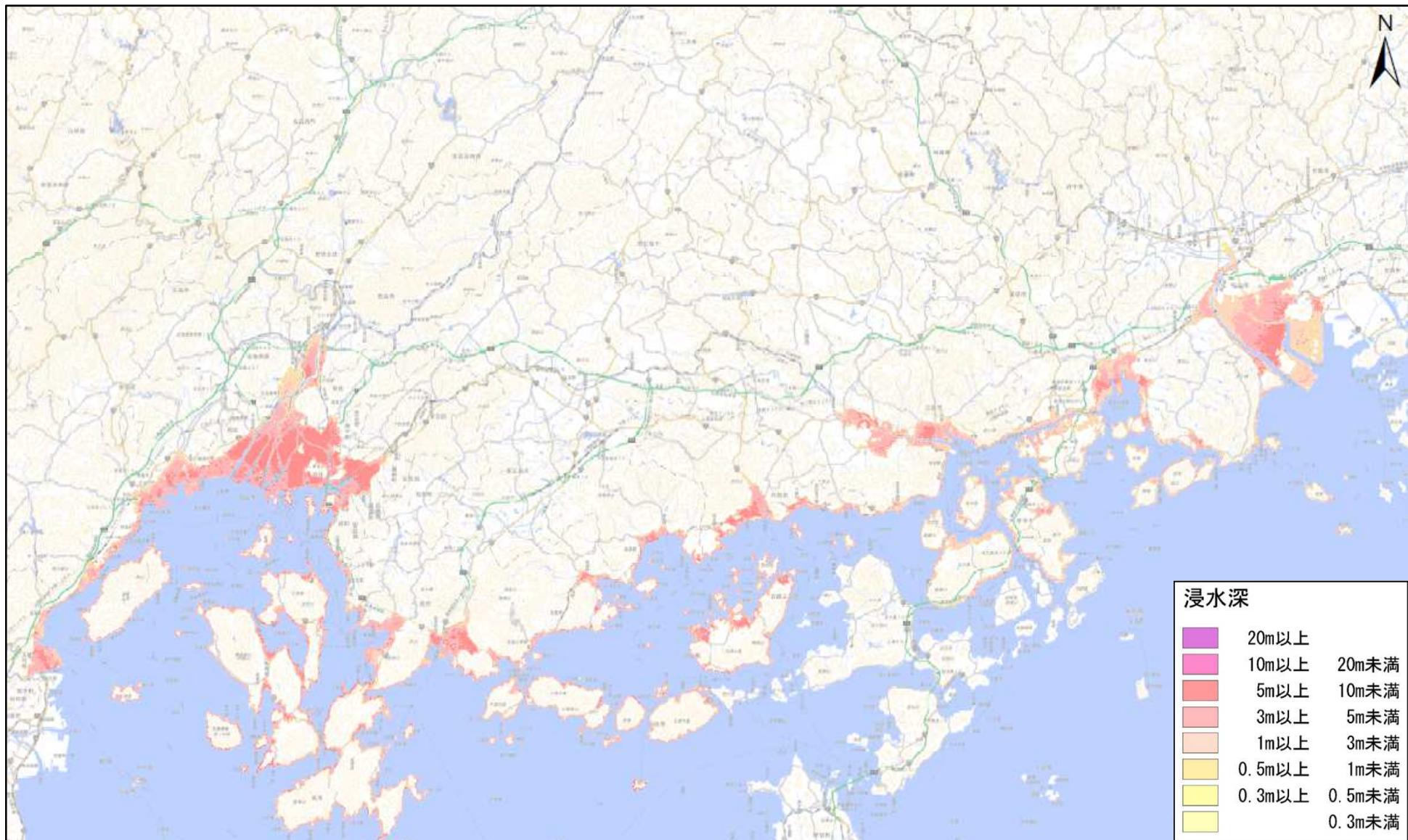


図1. 高潮浸水想定区域図（広島県沿岸全域イメージ図）